



施設の紹介

埋蔵文化財調査センターは、市内の遺跡から出土した資料や市民から寄贈された民具などの整理・収蔵を行い、また展示室や研修室を設けて、様々なイベントを企画しています。平成17年11月には、体験学習室と研修室などを増設し、今までに蓄積した資料を活用した体験学習・地域文化活動・ボランティア活動などを行う拠点として、「古代体験館おごおり」という愛称を新たに持ち、再出発しました。



小郡市の文化財

小郡市は、遺跡がたくさんあるまちとして知られています。展示室では小郡市内の出土品が見学できます。



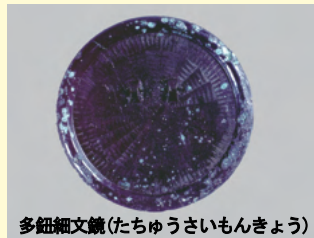
小郡官衙遺跡(おごおりかんがいせき)



銅戈の埋納(どうかのまいのう)



鶏形土製品(にわとりがたせいひん)



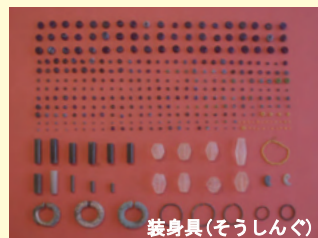
多鈕細文鏡(たちゅうさいもんきょう)



瓦(かわら)



無文土器(むもんどき)



装身具(そうしんぐ)



文字と絵がかかれた土器



古代体験館おごおりの仕事 (小郡市埋蔵文化財調査センター)

文化財を守る

市内の発掘調査や史跡の整備を進めます。また出土した遺物の整理・保存処理・保管も行います。



◀ 旅籠油屋の復原
薩摩街道「松崎宿」の整備と活用を行います。

銅戈保存処理 ▶

出土品を後世に残すため、木器や金属器の保存処理を行います。



文化財を広める

市内の文化財に関連した展示(特別展・企画展)や史跡案内ボランティア活動との連携を行います。また、考古学講座や遺跡見学会などを催します。

小郡の歴史を紹介する冊子やパンフレットなどを発行します。



◀ 遺跡見学会
発掘調査の成果をいち早く皆さんにお伝えします。

史跡めぐりハイキング ▶

史跡案内ボランティアが市内を案内します。
小郡市の歴史を再発見できます。



文化財を生かす

子どもたちを主な対象とした、文化財を生かした古代体験活動や地域学習を進めます。また、地域の方の生涯学習の場としての機能の拡充を行います。

主な古代体験プログラム(ものづくりは一部有料)

火 起 こ し	むかしの方法で火を起こします
石 庖 丁 作 り	石をけずって石庖丁を作ります。
勾 玉 作 り	石を磨いて古代のアクセサリを作ります。
印 鑑 作 り	石をほって印鑑を作ります。
土 器 作 り	粘土をつかって、土器を作ります。
泥 窯 焼 き	泥窯を作って土器を焼きます。
窯 焚 き	登り窯で3日間薪をくべ、須恵器を焼きます。
瓦マグネット作り	特殊な粘土で瓦を作ります。
縄文ポシェット作り	クラフトテープでポシェットを作ります。
ミニ多鈕細文鏡作り	特殊な金属をみがいて鏡を作ります。

などなど様々なプログラムを用意しています！



火起こし



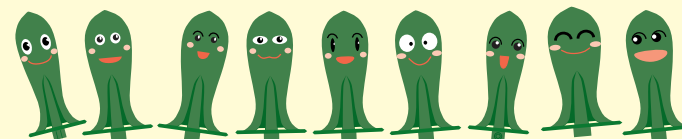
土器作り



窯焚き



勾玉作り



どうか
銅戈9兄弟